小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

- 1 一括質問一括答弁方式
- ② 一問一答方式

質問件名
小平市の空き家の管理と利活用について

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

近年、核家族化、少子高齢化に伴い、高齢者の一人暮らしなどで手入れが行き届かなくなった家屋や空き家が増えています。小平市では空き家に関しては良好な住環境を維持保全し、総合的、計画的な対策を講じるために行った実態調査報告書が2016年12月発行されました。現在は空き家等の発生予防、適正管理、利活用等を総合的、計画的に推進するために空き家等対策計画を策定しているところです。しかし、空き家近隣にお住いの方々からは、管理が十分でなく害虫や害獣で困っている、小平市はこのまま空き家が増え続けるのではなどの心配、不安の声が上がっており、早急に適切な対応が必要です。

将来の小平市の住環境を整え、空き家を利活用するために以下質問します。

- 1、現在把握している空き家の数と、2016年度に行った小平市空き家等実態調査で見えてきた課題は。
- 2、空き家の所有者との連絡はとれていますか。どのようなアプローチをしていますか。
- 3、管理不全の空き家になることを予防するために市で行っていることはどんなことですか。
- 4、適正な管理がなされていない空き家について定期的にパトロールや所有者への連絡を行っていますか。
- 5、所有者が空き家の適正な管理をしやすくするための施策がありますか。
- 6、空き家等対策計画(素案)には利活用も推進すると記載されています。地域活性化のためや、高齢者、子育て支援サービスのために家屋等を貸してほしいとの市民団体等から申し入れがあった場合、マッチングすることはできますか。
- 7、空き家等を流通させることによって地域の住環境を整えていくことも必要です。特に若い人が転入してくるために工夫できることがありますか。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

平成 31 年 2 月 13 日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 さどう 悦子

受付番号【

26	25	24	23